



平和の大切さ

生活指導主任 伊東 貴昭

44日間の夏休みが終了しました。7月19日の終業式で、「充実した夏休みを過ごすために」というテーマで「確率」を交え生活指導主任講話をしました。様々な確率の話をする中で、最後に「あなたが生まれてきた確率は0.00000007パーセントです。今ここにいることが当たり前ではありません。命を大切に日々を過ごしてください。」という締めくくりでした。

この夏も、様々な災害の影響が深刻であったり、危険な猛暑が続いたりしましたが、本校においては生徒が大きな事故や事件に巻き込まれることなく夏休みを終えることができました。本日の始業式においても、生徒一人一人の表情からその充実ぶりが見受けられました。

またこの夏は、パリでオリンピック・パラリンピックが開催され、日本人選手の活躍はもちろんのこと、大変多くの感動を呼ぶシーンがありました。オリンピック・パラリンピックは「平和の祭典」としての位置づけも重要です。

平和といえば、夏休み期間中には決して忘れてはいけない日が続いてきました。8月6日、8月9日、8月15日……。何を思い浮かべますか。今から79年前に広島・長崎に原子爆弾が落とされた日。そして、日本の敗戦により長きにわたった戦争が終わった日です。この戦争によりたくさんの日本人が亡くなりました。世界中でもたくさんの人々の命が失われました。しかし、世界で現在も続く戦争・紛争により命を落としてしまう人が大勢います。この悲惨な出来事をこの世の中からなくすことは不可能なのでしょうか。

「平和は力では保たれない。平和はただわかり合えることで、達成できるのだ」

これは、物理学者であるアインシュタインの言葉です。「力」、つまり武力等で相手を抑え込んだり、黙らせたりすることで、一時的には平和になることはあるかもしれませんが、それが継続的になるとは限りません。その「思い」や「想い」はずっと残るからです。

音羽中学校では、2学期に学習発表会という大きな行事があります。行事という取り組みを通じて、勝ち負けだけにこだわることなく、仲間と力を合わせて、高い目標を達成するための努力がみられることを期待しています。

音羽中という「集団」の平和も、「力」だけでなく、わかり合える（協調する・折り合いをつける・・・）ことで築いてください。そして今音羽中にいる生徒が社会に巣立っていった時に、戦争や紛争がなくなり、真の平和を築いていく一員となっていることを切に願います。

（参考 垣内幸太 編著

授業力&学級づくり研究会 著 明治図書 「ことわざ・名言2分間メッセージ」

◆ ◇ ◆ 9月の行事予定 ◇ ◆ ◇

2日（月）始業式・防災引き渡し訓練
3日（火）時間割2始
7日（土）土曜授業公開
オープンキャンパス・部活動体験
9日（月）生徒朝会・生徒役員選挙

11日（水）専門・中央委員会（前期最終）
12日（木）区中研数学研究授業
24日（火）～25日（水）定期考査II
26日（木）3年領域診断テスト
30日（月）3年模擬選挙

※8月30日（金）第4回学校運営協議会は台風の影響により中止といたしました。

次回の学校運営協議会は、令和6年9月24日（火）午後3時30分より実施予定です。